

道徳授業地区公開講座はどう行われたか

杉山 行男 議員

質問 文科省は、「わたしたちの道徳」を作成し配布した。市の道徳授業地区公開講座について、教育委員会の見解、各学校の取り組みは。

教育長 公開講座は学校・家庭・地域社会の三者が連携して子供たちの心を育み道徳教育の充実を図る目的で都内全公立小中学校で行っている。授業では児童・生徒の発達段階に合わせた教材活用や質問の工夫が見られ、講演会も充実していた。授業と授業の間に講演会や意見交換会を設定したことで参加者数が昨年度より増加している。引き続き三者一

体の道徳教育を推進していきたい。



▲第三中学校で行われた道徳授業地区公開講座の様子

一般質問 (要旨)

市政のここが聞きたい

今定例会では、14人の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。質問方式は3種類の選択制で、一括方式、一問一答方式、併用方式（一括と一問一答の併用）のいずれかを議員が選択し、質問しました。

要旨の掲載は一問とし4ページから5ページまでに掲載しました。一般質問の項目は6ページにすべて掲載してあります。詳しくは、5月下旬発行予定の会議録を市役所情報コーナー及び図書館でご覧いただくか、福生市ホームページからご覧ください。

銀座通りインターロッキング舗装の不具合と対応策は

武藤 政義 議員

質問 銀座通りインターロッキング舗装補修工事は、どのような不具合にどう対応したのか。

市長 がたつきや沈下が生じた銀座通りのインターロッキング舗装を、25年度から4年計画で補修している。劣化したブロックを撤去し路盤を再度締め固めた後、セメントを混ぜた砂を敷きならし新しく張り替え、目地材も改良した。マンホール周囲のブロックは撤去し硬化が速く強度のあるモルタルで固定した。沿道の商店の営業と工事効率を考え、26年度から夜間作業に切り替え、安全安心

な通行に向け進めている。



▲銀座通りのインターロッキング

大型パチンコ店の建設計画に市はどう対応するのか

末次 和夫 議員

質問 大型パチンコ店が市中央部に出店する計画だが、市の対応は。また、定住化促進や都市計画マスタープランへの影響はないのか。

市長 民間事業者が自己資産の活用として関係法令に基づき適法に行うものなら、市として出店を認めざるを得ない。新5G施策による子育て世代の居住地選択行動にどう影響するかはわからないが、都市計画マスタープランの基本的な方向性に見直しが必要とは考えていない。今後、宅地開発審査願が市に提出されれば、宅地開発等指導要綱に基づき対応し

ていきたい。



▲平成26年3月に作成された都市計画マスタープランと住宅マスタープラン

公園などへの防犯カメラ設置で安全・安心のまちづくりを

五十嵐 みさ 議員

質問 子供や女性の安全を守り安心感も向上させる防犯カメラを公園や通学路へ設置するよう要望する声が多い。市はどう対処する考えか。

市長 公園へは、犯罪の未然防止の観点から福東トモダチ公園など一部には既に設置しているが、個人情報保護と費用の点もあり公園の新設・改修時に必要性を検討したい。

教育長 通学路へは、地域住民の見守り活動を補う観点から、東京都の補助金を活用して設置する予定でいる。毎年の通学路点検や福生警察署との協議から、効果的な防犯カメ

ラの設置場所を決定していきたい。



▲市内に設置されている街頭防犯カメラ

悪質商法・振り込め詐欺被害の福生の現状と対策は

田村 正秋 議員

質問 振り込め詐欺など特殊詐欺や悪質商法は手が込んできて全国で被害が多発し、過去最悪の状態だが当市はどんな対策をとっているのか。

市長 福生警察署管内の他の市町に比べ福生市民の被害は少なかった。市は、「悪質商法・振り込め詐欺ゼロキャンペーン」として高齢者世帯への訪問による啓発活動を行うとともに、「たっけー☆☆トレイン」と称し被害防止を促すラッピング広告をした電車をJR青梅線・中央線区間において走らせ周知に努め、一定の効果はあったと考える。



▲「たっけー☆☆トレイン」で被害防止を促す

新しく始まる中学校給食をどう指導していくのか

岩崎 百合子 議員

質問 以前、市内の中学校視察で、ランチルームや教室での昼食は、時間がとても短く課題を感じた。今後どう指導していくのか。

教育委員会参事 給食の準備から後片付けまで、教室を食事の場として整えられるよう、教員の指導はもとより生徒会委員会の啓発活動、学級内の給食係等の活動が組織的・継続的に行われることが大切である。今後は各中学校の実態に応じて、必要な給食時間を確保し、校長のリーダーシップのもと、教員の統一した指導方針により、社交性や協同の精

神が身に付くよう指導していきたい。



▲第二中学校のランチルーム準備の様子

ふっさっ子未来会議の2年間の総括と今後について

清水 義朋 議員

質問 学力向上、不登校児童・生徒の改善、魅力ある学校づくりを目指して設置したふっさっ子未来会議についてどう総括するか。

教育長 不易と流行の教育課題に答える6つの提言を具現化するため、①身に付けるべき習慣を示したふっさっ子スタンダード②学校不登校総合対策③英語教育推進のための小学校外国語活動年間指導計画④いじめ防止基本方針⑤発達特性や障害に応じた「特別支援教育アクション20」⑥コミュニティ・スクール構想を策定した。なお、ふっさっ子未来会議

は、3月で一旦休止する。



▲ふっさっ子未来会議報告書概要版とふっさっ子スタンダード